

第1回 白馬村計画審議会 会議録

召集年月日	令和2年6月26日(金)			
召集の場所	白馬村役場2階 201・202会議室			
開閉会の日時	開会	午後1時30分		
	閉会	午後2時50分		
出席者数	33名出席			
出席者	区分	役職名	氏名	出席
		白馬村長	下川 正剛	○
	議会議員	白馬村議会議員	北澤 禎二郎	○
	議会議員	白馬村議会議員	太田 伸子	○
	教育委員	白馬村教育委員会委員	幅下 守	○
	公共的団体の役職員	白馬村民生児童委員	横川 定男	○
	公共的団体の役職員	白馬商工副会長	松本 平司	○
	公共的団体の役職員	白馬村体育協会会長	山岸 忠	○
	公共的団体の役職員	区長会副会長	松田 浩貴	○
	公共的団体の役職員	白馬村消防団団長	吉川 玲	○
	学識経験者	白馬EVクラブ	渡辺 俊介	○
	学識経験者	白馬村スキークラブ会長	太谷 陽一	○
	学識経験者	白馬村シニアクラブ会長	丸山 高	○
	学識経験者	白馬村農業委員会会長	松沢 正猛	
	学識経験者	大北農協白馬支所長	竹田 俊幸	○
	学識経験者	白馬村索道協議会長	倉田 保緒	○
	学識経験者	白馬村観光局事務局長	福島 洋次郎	○
	学識経験者	白馬村ボランティア連絡協議会会長	秋山 香理	○
	学識経験者	特別養護老人ホーム白嶺所長	岡田 記子	○
	学識経験者	白馬村金融団幹事長野銀行白馬支店長	松島 亮	○
	学識経験者	白馬建設業組合長	太田 具英	○
学識経験者	Hakuba International Business Association	ミラー ジェームス イアン マクレガー	○	
一般公募	公募委員	宗川 尚美	○	

	一般公募	公募委員	切久保 達也	○
	事務局	白馬村役場総務課 参事兼課長	吉田 久夫	○
	事務局	白馬村役場総務課 企画調査係 長	矢口 浩樹	○
	事務局	白馬村役場総務課 企画調査係	田中 元気	○
	役場説明者	白馬村役場 住民課	大森 倫子	○
	役場説明者	白馬村役場 健康福祉課	工藤 弘美	○
	役場説明者	白馬村役場 農政課	太田 俊祉	○
	役場説明者	白馬村役場 観光課	山岸 大祐	○
	役場説明者	白馬村教育委員会 教育課	鈴木 広章	○
	役場説明者	白馬村教育委員会 教育課	堤 則昭	○
	役場説明者	白馬村教育委員会 子育て支援 課	下川 浩毅	○
	役場説明者	白馬村教育委員会 生涯学習ス ポーツ課	関口 久人	○

1. 開 会

【事務局 吉田総務課長】

開会を宣言した。(進行は事務局 吉田総務課長)

2. あいさつ

【下川村長】

本日もご参集をいただきました皆様には、過日、白馬村計画審議会の委員にご就任いただきたいということで、ご依頼申し上げたところ、委員にご就任いただきまして本当にありがとうございます。また、本審議会の開催のご通知を申し上げたところご出席をいただき、心より厚く御礼申し上げます。

この冬の記録的な雪不足から続いている、新型コロナウイルスの感染拡大により、村内にも多大な影響がでており、委員の皆様におかれましても、先行きの見えない不安な日々が続いていることと、ご推察いたします。

まず初めに、本会議の開催にあたりましては、事務局からの説明にもありましたが、新型コロナウイルス感染拡大の防止策の徹底を図り、開催をさせていただいています。会議の中で少しでも不安なことがあれば、すぐにお伝えいただければと思います。

さて、今回委員の皆様には、平成 28 年度から 10 年間の期間で、「白馬村の豊かさとは何か ～多様であることから交流し学びあい成長する村～」を基本理念に掲げ、策定された、第 5 次村総合計画の前期計画に続く後期計画についてご審議いただくということでお願いをしているところでございます。

総合計画につきましては、改めて申し上げるまでもなく行政運営の総合的かつ基本的な方針を示すもので、村全ての分野の計画の基本となるものであります。気候変動による異常気象や、年々厳しさを増す財政状況、また世界中に大きな影響を与えているコロナウイルスの感染拡大など、先行きの見通せない世の中ではありますが、基本構想の柱に掲げられた基本理念を踏まえ、前期計画の達成状況を精査しながら、持続可能な将来の村のあるべき姿を創造し、計画の策定を進めていただければと思います。

本計画審議会では、白馬村の新しい村づくりを進める上で、最も基本的かつ重要な計画の審議をお願いすることとなります。委員の皆様にはお忙しいところ恐縮ではありますが、皆様方のこれまでのご経験や、専門的な知見に基づきまして、多角的な検討をいただき、それぞれのお立場からのご意見・ご提言をお願い申し上げ、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。

3. 委嘱状交付

机上交付とした。

4. 自己紹介

新型コロナウイルス感染拡大防止により会議時間を短縮するため、名簿にて紹介とした。

5. 会長選出

【事務局 吉田総務課長】

資料2の白馬村計画審議会条例第4条を説明。

委員に会長選出について意見を求めた。

【委員】

事務局一任でよい。

【事務局 吉田総務課長】

事務局案での選出に対して委員に意見を求めたところ、全員一致で同意された。

事務局案 会長 幅下守委員

承認を求めたところ、全員一致で承認された。

【幅下会長】 あいさつ

ただいま会長を仰せつかりました、幅下守です。この審議会はさきほど村長のあいさつにもあった通り、村づくりに関わる方向性を定める大事な会議であると聞いているので、正直なところ私でよいのかと思う部分もあるが、推薦いただいたということで、微力ながら努め上げていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

【事務局 吉田総務課長】

条例第4条第3項により、会長代理を会長より指名となっているが、会長から指名という形にさせていただきたい旨提案した。他に意見なく、同意された。

【幅下会長】 会長代理に横川定男委員にお願いしたい。

【横川委員】

ただいま会長代理を仰せつかった横川です。不慣れではございますので、皆様の協力をいただき努めていきたいと考えていますのでよろしくお願いします。

6. 諮問 村長より諮問

(諮問を読み上げ後、公務のため退席)

7. 会議運営に関する確認事項について

【事務局 吉田総務課長】

新型コロナウイルス感染拡大防止により会議時間を短縮するため、説明は省略した。

8. 協議事項 (幅下会長が進行を務める)

(1) 第5次総合計画後期計画策定方針等について

【幅下会長】

第5次総合計画後期計画策定方針について事務局に説明を求めた。

【事務局 総務課企画調査係 田中】

事務局より、資料4・資料4-2をもって説明した。

【幅下会長】

説明について委員に意見を求めたが特に発言はなかった。

(2) 第5次総合計画前期計画の検証方法について

【幅下会長】

第5次総合計画前期計画検証方法について事務局に説明を求めた。

【事務局 総務課企画調査係 田中】

事務局より、資料5をもって説明した。

【幅下会長】

説明について委員に意見を求めたが特に発言はなかった。

(3) 前期計画検証

【幅下会長】

前期計画検証について事務局に説明を求めた。

【事務局 総務課企画調査係 田中】

事務局より、検証資料1～7をもって説明した。

【大きく乖離した指標に該当する課】

それぞれの事業について、乖離をした原因、後期計画への反映の考え方について【検証資料5・6】をもって各担当者が説明した。

【幅下会長】

説明について質問、意見を求めた。

【宗川委員】

【検証資料5】子育て支援、休日保育利用者数について、目標が400となっているが、400人受け入れる体制をつくるということによいか。

【下川子育て支援課長】

そのように努めていくよう考えている。

【宗川委員】

以前村の子育てに関連した委員を行ったことがあるが、保育園と幼稚園それぞれにあるのが、両方村の子供たちに関わることなので、保育園だけで村の子育てを考えず、双方協力をしながら村の子供を預かれるように、母親たちが働けるように進めてもらいたいと考えている。

その他意見を求めたが、特なかったため、事務局以外の大きく乖離した指標に該当する課は退席した。

(4) その他

【事務局 総務課企画調査係 田中】

特になし

【幅下会長】

他に意見を求めたが、特に発言はなかったため、議事を終了した。

9. その他

【事務局 吉田総務課長】

本日説明をした内容のおさらいとして、今後の作業についてももう少し簡単にイメージしてもらいた

いので再度説明をさせていただきたい。皆さんの手元に白馬村第5次総合計画の冊子が配布されていると思うが、今回作業をするものは、この冊子の23頁以降の第3章部分についての検証作業を行う事となる。毎年検証をしている中で、特に大きく乖離をしているものについて今回の会議で抽出をして説明させていただいた。今回説明した中では、修正するもの、継続するもの、廃止をするものとあるので、今後の作業として、23頁以降の中身について、文言の整理をする作業が出てくる。併せて取り組む内容のKPIの設定を行う作業が出てくる。このあたりが進んでくると、審議会の皆様に、KPIの設定についての意見、関連する事業としてこういうものを取り入れればどうか、発展的にするにはこうすればどうかという意見をもらいたいと考えている。総合計画の10年間の構想に対して、5年間の後期の計画を策定いただくことになる。

【事務局 総務課企画調査係 田中】

現在大きく乖離した以外のすべての指標についてワーキンググループで検証を進めている。その作業が終わり、素案が策定でき次第次回会議の開催を予定している。次回開催の目安は8月ごろ。

10. 閉会

【事務局 吉田総務課長】

閉会を宣言した。